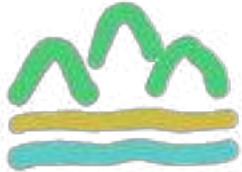


島根県
益田市豊川地区
大谷町・久の浜町
若金町・豊山町



ほしい未来は自分たちでつくる



とよかわの
未来をつくる会

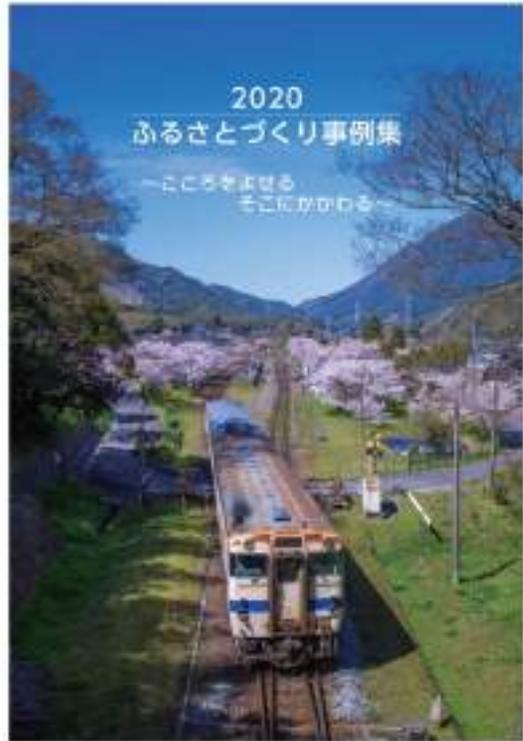
ほしい未来は自分たちでつくる ～地域づくりはひとづくり～

とよかわの未来をつくる会
顧問 河野利文



2020 ふるさとづくり事例集

内閣府発行



77

新組織
新田町
はまごとし

新組織のかわり

子どもを核としたひとづくりで
持続可能な地域づくりを実現

とよかわの未来を
つくる会



取組の背景

豊川地区では、児童減少が急激に進むなか、地域ぐるみで子どもを育てようという取り組みが盛んになり、小学校を地域の拠点とすることで、地域の再生へとつながり、さらに、組織を市内全域に広げることで、「ひとづくり」による持続可能な「まちづくり」へと発展している。

主な取組の内容・効果

取組内容

地域ぐるみで子どもを育てるための組織づくり

児童減少が顕著となり、小学校を拠点とし、公民館と協働で、「とよかわ寺子屋」や「とよかわっしょい!!」を立ち上げ、学校外の体験活動や地域貢献活動を推進。

小学校の地域拠点化と「ひと」の記憶

地域自治組織（とよかわの未来をつくる会）の大人と「とよかわっしょい!!」の中高生が話し合い、多くの大人を巻き込み、学校の体育館などをリノベーションし、学校を多世代の活動拠点へと改革。
また、社会教育コーディネーターを職員室に配置し、放課後や授業中の学校活用を推進。

地域自治組織の設立と活動の活性化

子どもたちを育てる活動づくりを通して、自ら「楽しい」をつくり出す意識の向上により、地域自治組織の設立と、子育て世代等の移住定住に向けた様々なプロジェクトが誕生。

ライフキャリア教育による定住の種まき促進

豊川地区の取組をきっかけに、全市の公民館エリアで、小・中・高校と公民館、事業所、地域等が協働で、多様なロールモデルを地域の大人との対話を通して知り、地域とつながり自分のできるまちをつくる取組を推進。

取組の効果

「子縁」により、多くの地域住民が活動に参加し、「地縁」の希薄化の解消へとつながっている。
中高生の地域貢献活動が、地域住民の活動への促進剤となっている。

余剰教室などを、丁寧に話し合い、リノベーションすることで、「みんなで作る」という意識の向上につながり、地域自治への機運の醸成にもつながっている。
「ターン番」による社会教育コーディネーターが、学校を公民館的に活用し、多世代の活動拠点となっている。

地域を自ら作ることを目的とした「とよかわの未来をつくる会」が組織され、地域の課題解決や未来のためのプロジェクトが生まれ、地域外からも参加。

ライフキャリア教育のアンケート調査より「豊田に魅力的な大人が多い」、「一度は県に出たとしても将来は豊田で暮らしたい」、「地元での高卒就職希望者」がいずれも増加。

取組のプロセス



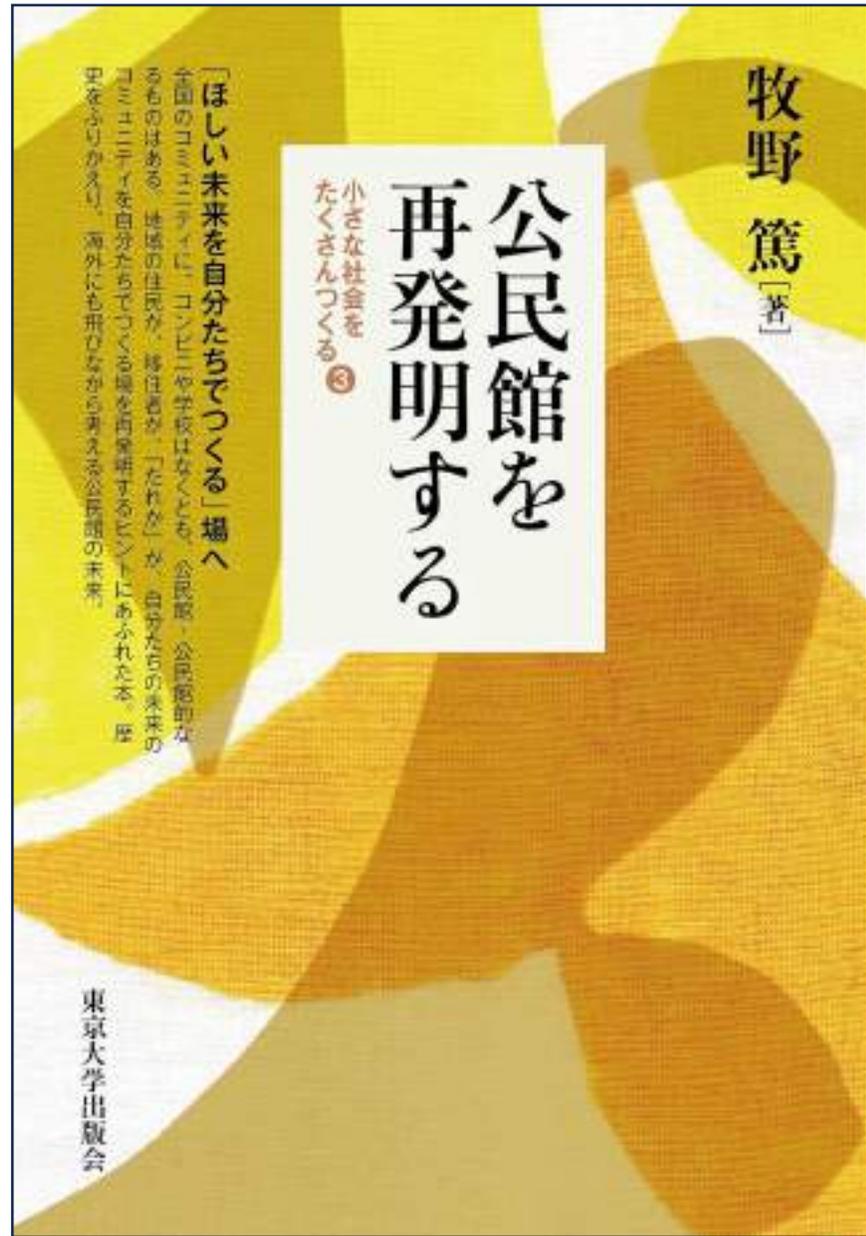
DATA

事業者 ▶ とよかわの未来をつくる会
所在地 ▶ 豊田県豊田市中区 334-1 (豊田駅前西側)
連絡先 ▶ TEL・FAX 0856-22-0205
E-mail: info@toyokawas.city.miyazaki.lg.jp
ウェブサイト ▶ <http://www.facebook.com/toyokawa.knowledge.net/>
講演依頼・相談受入 ▶ 0856-22-0205



2024年5月
東京大学大学院教育学科研究科教授 牧野篤 著

「公民館を再発明する」



政策的課題解決における国の動向

総務省：地域運営組織・地域生活総合支援サービス

厚生労働省：地域包括ケアシステム・地域共生社会づくり・孤独孤立防止

国土交通省：国土強靱化・防災訓練・孤独孤立防止

まち・ひと・しごと創生会議：小さな拠点

経済産業省：未来の教室、半径50センチ革命、STEAMライブラリー

農林水産省：農村地域づくり事業体

文部科学省：コミュニティ・スクール、地域学校協働活動、GIGAスクール

全国社会福祉協議会：福祉教育から社会教育へ

政府：人生100年時代構想会議

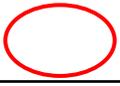
主要テーマ：学び直し・リカレント教育

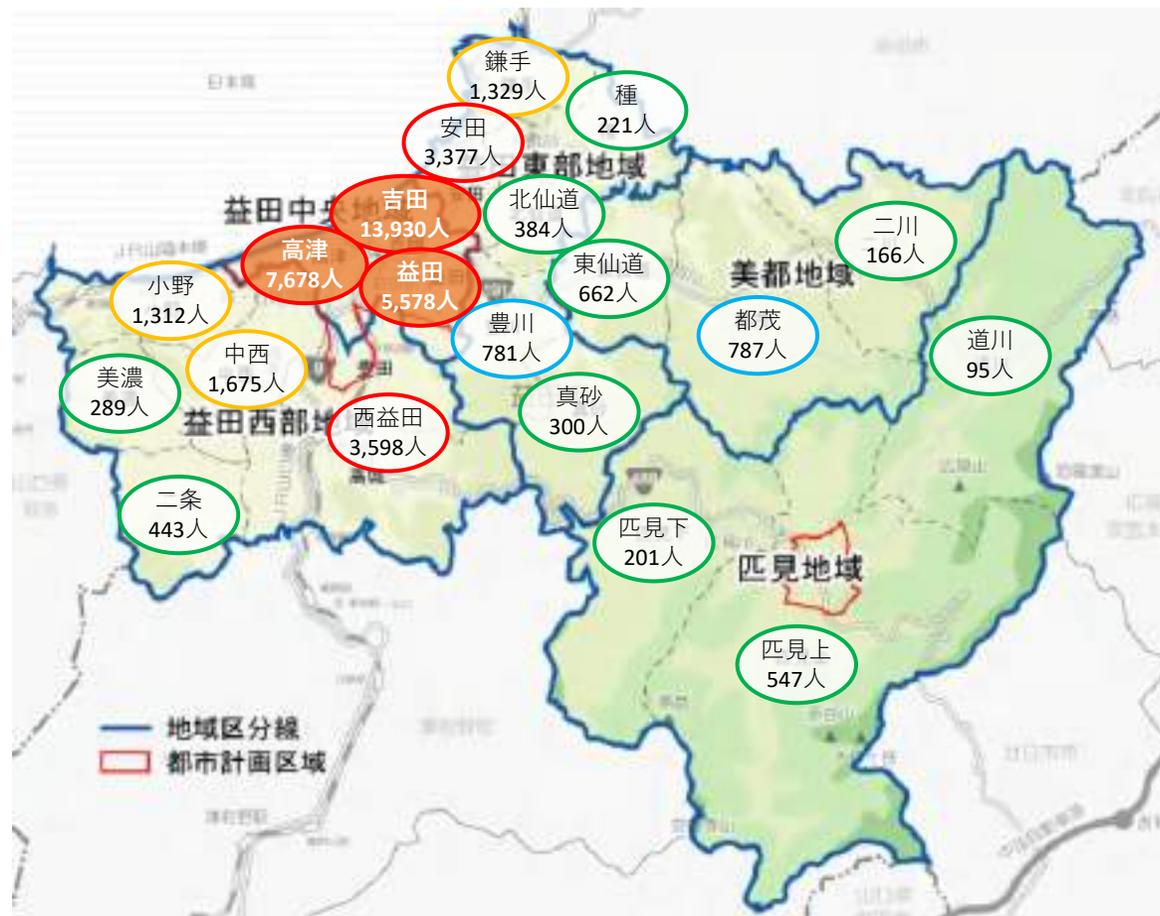
➡ 「地域コミュニティ」と「学び」が焦点に

≡ 「地域づくり」と「ひとづくり」が焦点に

益田市の「地区」の概要

旧村単位の
人口の状況

	5000人以上
	2000～5000人
	1000～2000人
	700～1000人
	0～700人



令和6(2024)年4月30日現在 総人口43,353人

益田市の地域自治組織

平成27年3月
地域自治組織ガイドブック

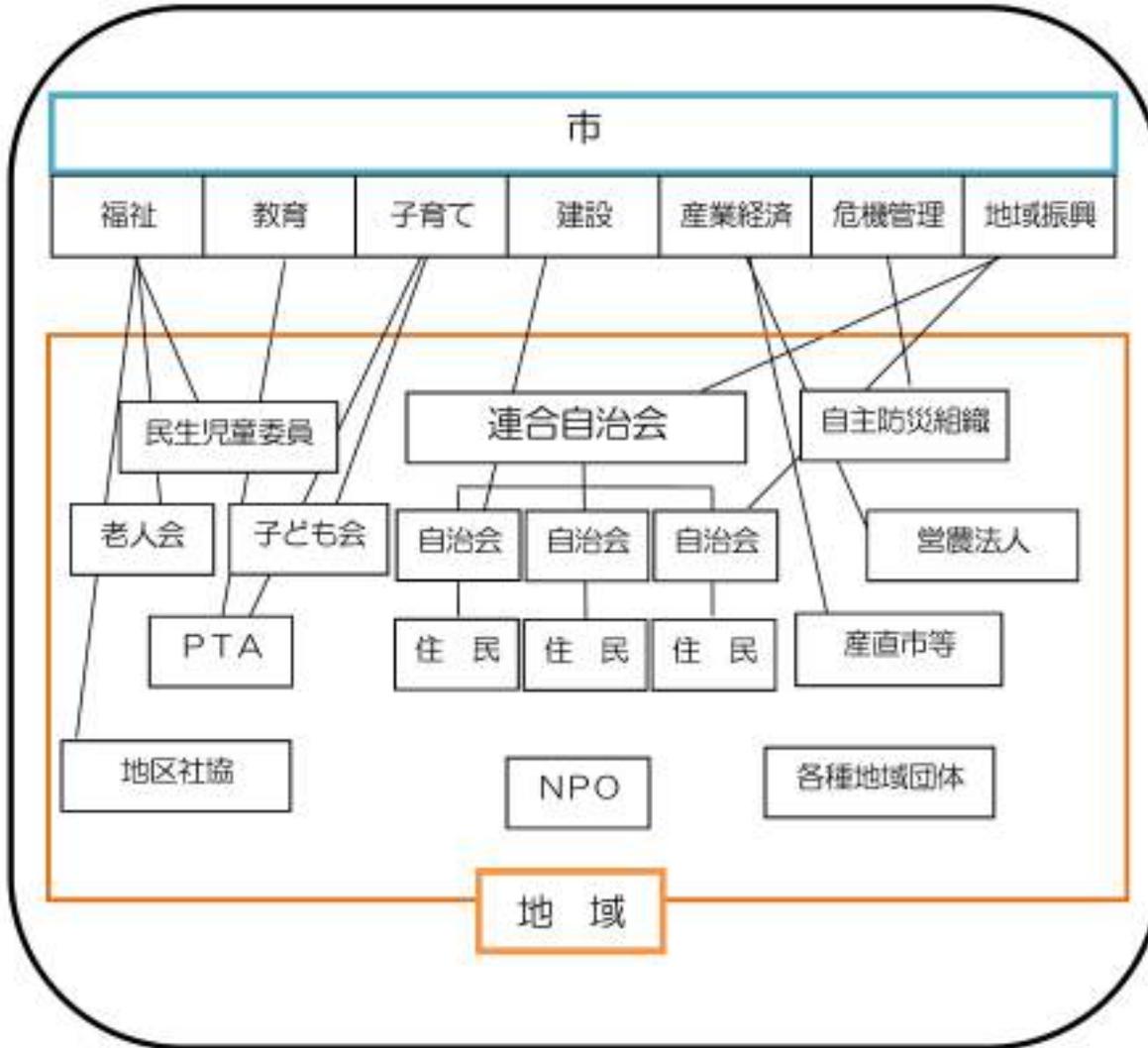
これからの地域自治の仕組み

—地域自治組織ガイドブック—



島根県益田市
(平成29年6月改訂)

<これまでの地域と市の関係>



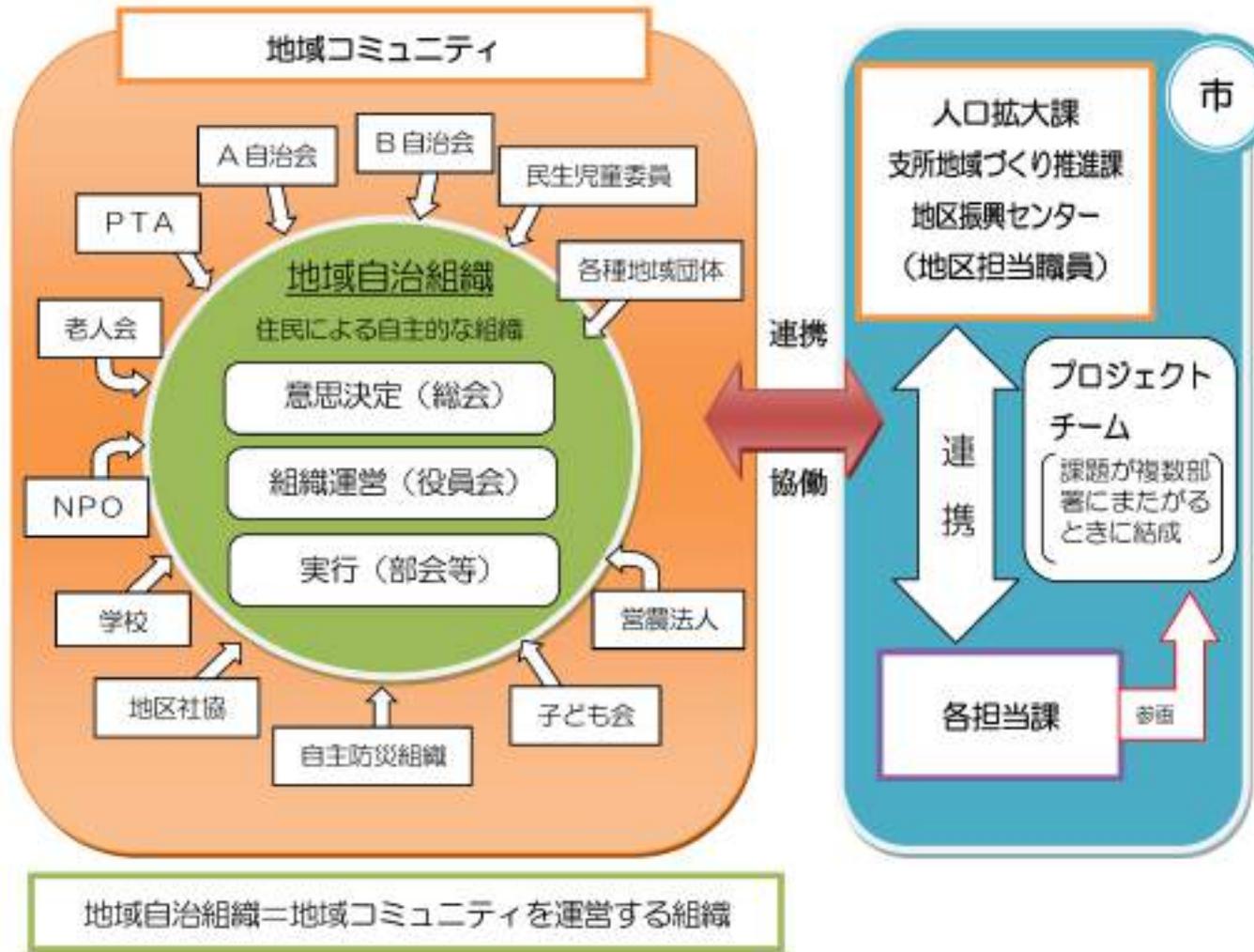
※それぞれの団体はつながりが薄く、独自に活動し、そこに参加する住民もその都度その団体の顔で活動してきました。

※行政は部局ごとに事業を推進し、団体ごとに個別に接するとともに、それぞれに組織化や役員体制をもとめてきました。

※行政からのお願いや委託、補助という形の中で行政の取組を地域にお願いし、画一的に進めてきました。

「これからの地域自治の仕組み－地域自治組織ガイドブック－」より

<これからの地域自治の仕組み>



※低下した集落機能を複数の集落が互いに支え合うことにより、地域活動の維持、ひいては集落の維持にも繋がります。

※様々な団体がつながって取り組むことにより、世代、性別、立場や主張を超えた組織となり、活動の幅が広がるとともに、後継者育成にも繋がります。

※市が部局を超えて一体となって地域に対することにより、地域内の組織のスリム化や役員の減少につながるるとともに、地域課題に対し、事業や制度を整理し的確に対応出来るようになります。

「これからの地域自治の仕組み－地域自治組織ガイドブック－」より

ほしい未来は自分たちでつくる
～地域づくりはひとづくり～

1. 地域自治組織とコミュニティスクールの一体的推進
～スクールコミュニティを支える組織づくり
2. 豊川地区で育つ子どもの18年
3. 多世代の居場所を地域に～誰もが地域づくりの主体者

豊川地区における地域自治組織の展開（H24～R6）

H21
学校再編計画

第1フェーズ（準備期）
（H24～H28年度）

第2フェーズ（創業期）
（H29～R1年度）

第3フェーズ（成長期）
（R2～R4年度）

第4フェーズ（充実期）
（R5～）

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6					
組織	豊川地区つろうて子育て推進協議会					とよかわの未来をつくる会 （第1期まちづくりプランH29～R1）			とよかわの未来をつくる会 （第2期プランR2～R4）			とよかわの未来をつくる会 （第2期プランR5～R9）						
豊川小学校	コミュニティスクール指定（H27～）・社会教育コーディネーターの配置 初代：市川さん					オープンスペース、家庭科室整備			・マスポー トの活用 ・OECD/ Japan+ミナ-		・幼小連携接続研究事業 ・H30年版文部科学白書への掲載 ・6年生総合学習の地域との連携強化 ・アイルランド選手とオンライン交流		R4 文部科学大臣表彰受章					
						「とよかわ寺子屋」の開設					「すたでいスペースとよかわ」に改名							
						手運動会					中学生部会の設立			「とよかわっしょい!!」（行事での出店・研修会への参加など）設立 オリジナルスモージー Tシャツ作成			オリジナルパーカー作成	
大人の学びの場づくり	公民館での講座					マスタひとまちカレッジとよかわキャンパスの開設 朝ヨガ&モーニングなど								シェアフルーツガーデン				
地域内交流の促進	空き家調査の実施 所有者アンケート実施					おでかけワゴン整備 試行 運行～R1)			とよかわワゴンの運行									
空き家活用・UI ターン受入						とよかわの家の整備 交流の仕組みづくり			関係人口拡大の取組み		空き家・空き地調査							
遊休地の整備 獣害対策						農地活用 研修会の 開催		豊川のお茶プロジェクト クマ対策研修会の開催		シェアフルーツガーデン								

1. 地域自治組織とコミュニティスクールの 一体的推進 ～スクールコミュニティを支える組織づくり

地域活動に取り組む子どもの姿が大人の地域への思いを突き動かす

平成21年度「益田市立小中学校再編実施計画」

○益田小学校、真砂小学校、豊川小学校の3校統合

真砂小学校は、全学年複式学級です。豊川小学校は、今後複式学級の開設が見込まれる学校です。益田小学校は、全学年複数学級になっていますが、益田市全体での小学校の配置等を勘案し、再編を進めます。

再編後の校舎は、益田小学校校舎を使用することとし、再編校の名称は、対策協議会で協議します。

学校名	H21年度			H25年度見込			H29年度見込		
	人数	学級数	学年平均	人数	学級数	学年平均	人数	学級数	学年平均
益田小	409	14	68.2	362	12	60.3	358	12	59.7
豊川小	68	6	11.3	52	5	8.7	34	4	5.7
真砂小	17	3	2.8	21	3	3.5	20	3	3.3
統合校	494	18	82.5	435	12	72.5	412	12	68.7

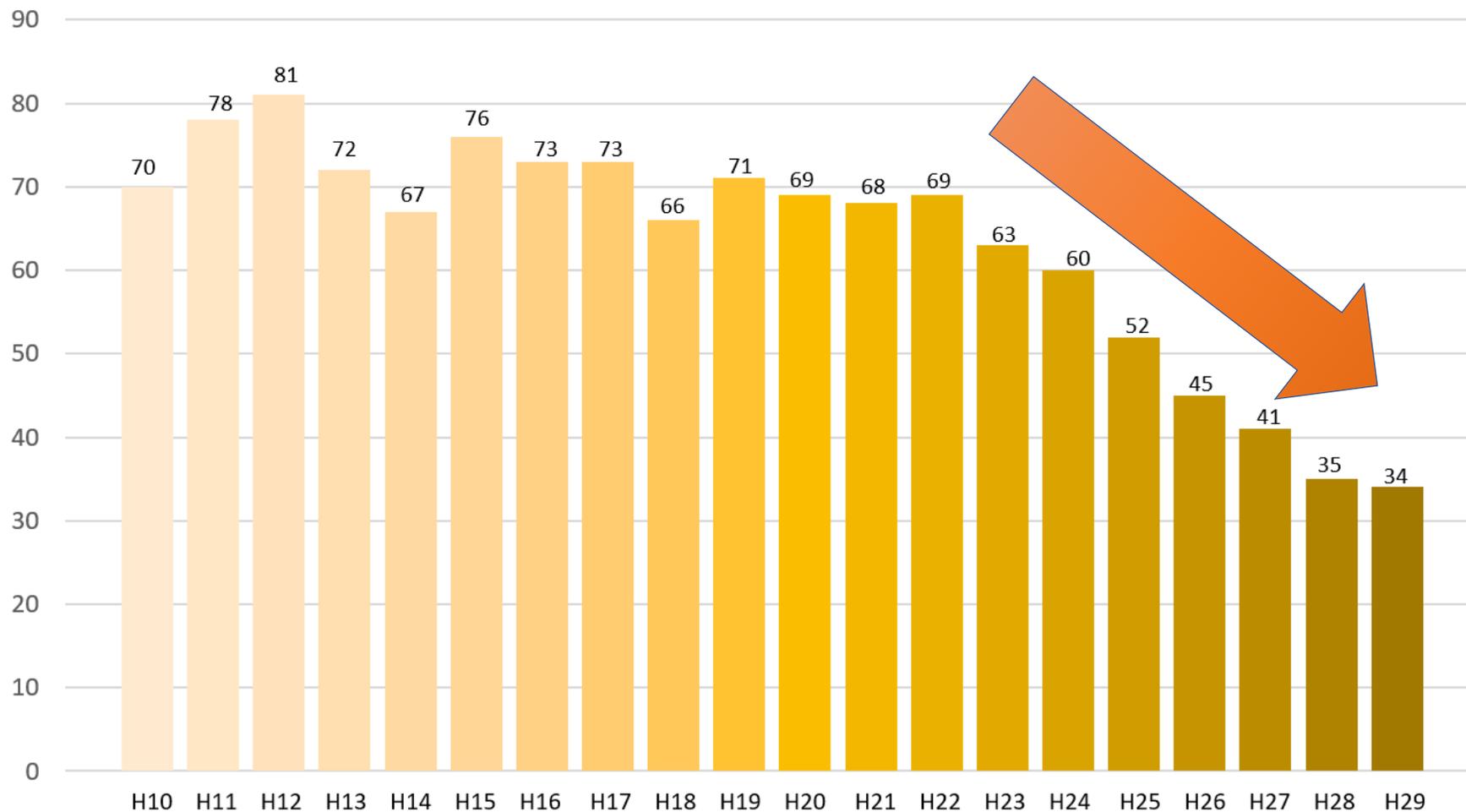
(※特別支援学級の児童生徒数及び学級数は含んでいない。※学年平均は6で除した数値である。)



豊川小学校が統廃合対象に

豊川小学校児童数の推移

【平成10年度～平成29年度(見込み)】



当時の小学校と地域の関係



- ・ 児童数が減少することで、これまで小学校を中心に行っている地域の取組みを**同じ形で継続していくのは困難に**。
- ・ 地域内に子どもが少なくなることで、地域住民の**子どもや小学校への関心が薄くなっていく**。
- ・ これまで小学校を支えてきた地域のボランティア団体も**高齢化により活動の継続が困難に**。

「児童数の減少」は「地域の若い世代が少なくなっている」ということ



住民からは「**豊川には何もないから仕方ない**」
というあきらめの声も. . .

今の形のまま
少子化や高齢化が進行すれば
子ども達の教育環境が
良くなることはない。



豊川地区はこれまで子ども達を様々な形で支え続けてきた地域。
「**子どものために**」という大人がたくさんいる



平成24年10月

豊川地区つろうて子育て推進協議会の設立

【設立目的】

地域で子どもに関わる様々な組織や団体が課題や現状を共有し、子ども達が育つ環境を再確認しながらより良い教育環境をつくるための、それぞれの役割について考えていく。



豊川地区つろうて子育て推進協議会

豊川地区
放課後児童クラブ

豊川保育園
保護者会

コーディネーター

豊川地区
青少年育成協議会

豊川地区
民生児童委員

豊川地区
社会福祉協議会

豊川地区連合自治会

豊川公民館

益田東中学校
PTA

益田東中学校

豊川小学校
PTA

豊川小学校

豊川地区つろうて子育て推進協議会

<小学校の状況>

児童数の減少
P T A組織の弱体化
教員と地域の関係の希薄化

<地域の状況>

青年団や各種サークルなど同年代や近い年代の繋がりが希薄化
既存のボランティア団体は高齢化により存続が困難に
子どもがいない自治会も増え、学校や子どもとの繋がりが希薄化
住民は地域の「将来」に不安はあるが「今」には困っていない

つながりづくり～活動を通した前向きなつながりづくり

○子ども×地域住民、親×親、親×地域住民、地域住民×地域住民

活動の作り直し～子どもや地域の将来にとって必要な活動へ

○地域の活動のスクラップ&ビルド

学びの場づくり～「人材発掘⇒人材育成⇒人材活用」の3ステップ

○あらゆる年代の学びの場づくり～子どもの学び、大人の学び（生涯学習）

豊川地区のめざす地域の将来像

みんな笑顔のとよか^わづくり

豊川地区つろうて子育て推進協議会



豊川地区のめざす地域の将来像



○とよかわ寺子屋の開設(平成26年度～)

地域の中に学校外のつながりと学びの場を作る

- ・地域と子どもを繋げる学びの場を作る。
- ・子ども達に多様な出会いと体験の機会を作る。
- ・夏休みなど長期休業中や放課後の時間を充実させる。
- ・地域に本格的な英語教室を作る。（英語教室開設）



英会話教室



ジュニアテニス教室



モデルロケットづくり教室



石見神楽教室



凧づくり教室



料理教室

<その他これまでに行った教室>

プログラミング教室 歴史バスツアー e-board教室 ロボット教室 ティーボール教室 ペットボトルいかだ作り教室 書初教室 アート教室
はちみつ教室 川遊び教室 ドローン教室 茶レンジ教室 ぐるぐるパンづくり教室 星空観察会 子ども料理教室 ジュニアテニス教室
自学支援教室 ウォーターボーイズ体験教室 etc…

○とよかわ寺子屋英語教室(平成26年度～)

【講師】 スカリー悦子（元九州大学教授）

【対象】 小学校高学年～高校2年生

【これまでの主な進学実績】

大阪大学、自治医科大学、九州工業大学、信州大学、島根大学、長崎大学、宮崎県立大学など



中学生教室



小学生教室



親子対象の説明会の様子

○中高生地域活動グループ「とよかわっしょい!!」

（平成26年度～）

地域の中に中高生の居場所（サードプレイス）を作る

- ・ 地域に中学生や高校生の居場所や役割を作る。
- ・ 中高生が地域の大人と出会う機会を作り、学校だけでなく地域社会との接点をつくる。



地球規模で考え、足元から行動せよ



豊川保育園夕涼み会での出店

豊川地区連合運動会への種目提案とスタッフ参加

豊川地区文化祭での出店



保育園夕涼み会バザーに出展



豊川地区星空コンサートに出展



豊川地区連合運動会に競技提案



益田市健康ウォークに出展



豊川地区文化祭に出展



保育園や学童クラブでの読み語り



子どもの学校外の学びの場が充実

地域

豊川地区

つろうて子育て推進協議会



○豊川小学校がコミュニティスクールに指定（平成27年度）

「子ども × 地域 × 親 × 学校」の新たな仕組みをつくる

- ・豊川地区つろうて子育て推進協議会を母体として、子どもについて語り合える学校運営協議会を作る。
- ・学校での学びを地域へ。地域での学びを学校へ。
- ・学校運営協議会の委員は「豊川地区つろうて子育て推進協議会」が推薦したものに限定。

豊川小学校学校運営協議会

協働での活動



委員の推薦



活動の相談と報告

豊川地区つろうて子育て推進協議会

平成27年12月3日 文部科学大臣表彰受章



優れた地域による学校支援活動
推進にかかる文部科学大臣表彰

○社会教育コーディネーターの配置（平成28年4月～）

学校と地域を繋ぐ「人材」の配置

- ・小学校に常駐。



○学校に地域交流スペースを整備

小学校内に地域のための居場所をつくる

- ・小学校内に地域の人々が訪れやすいよう
空き教室を地域交流スペースに整備。
- ・中高生の活動の拠点としても活用。

プロの指導を受けながら、中高生が壁紙貼りを実施



チョークアートにも挑戦！！

中高生がどんな場所にしたいかを話し合い



地域の皆さんにも意見を聞きたいと
中高生がワークショップを開催



子どもの学校内外の学びの充実へ

地域

豊川地区

つろうて子育て

会

地域交流
スペース

とよか
わ寺子
屋

子ども

コミュ
ニティ
スクー
ル

社会教育
コーディネーター

つくしん
クラブ

とよか
わっしょ
い！！

公民館

豊川地区における地域自治組織の展開（H24～R6）

	第1フェーズ（準備期） （H24～H28年度）					第2フェーズ（創業期） （H29～R1年度）			第3フェーズ（成長期） （R2～R4年度）			第4フェーズ（充実期） （R5～）			
年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6		
組織	豊川地区つろうて			豊川の将来を考える会 準備会		とよかわの未来をつくる会 （第1期まちづくりプランH29～R1）			とよかわの未来をつくる会 （第2期プランR2～R4）			とよかわの未来をつくる会 （第2期プランR5～R9）			
豊川小学校	「とよかわ寺子屋」の開設			コミュニティスクール指定（H27～）・社会教育コーディネーターの配置 初代：市川さん		2代目：八川さん			3代目：小山さん						
				H27 文部科学大臣表彰		交流スペース、ピザ窯整備	オープンスペース、家庭科室整備	・マスポー トの活用 ・OECD/ Japan+	・幼小連携接続研究事業 ・H30年版文部科学白書への掲載 ・6年生総合学習の地域との連携強化 ・アイルランド選手とオンライン交流			R4 文部科学大臣表彰受章			
							「すたでいスペースとよかわ」に改名								
中高生 地域活動	手 運 動 会	中 学 生 部 会 の 設 立	「とよかわっしょい!!」 オリジナルスモージー Tシャツ作成			（行事での出店・研修会への参加など）設立 ピザ 抹茶ラテ オリジナルパーカー作成			ツリーハウスプロジェクト 島根県優良少年団体表彰			益田東中学校6カ ルプロジェクト			
大人の学びの場 づくり	公民館での講座					マスタひとまちカレッジとよかわキャンパスの開設 朝ヨガ&モーニングなど								シェアフルーツガーデン	
地域内交流の促進						おでかけワゴン整備 試行 運行～R1)			とよかわゴンの運行						
空き家活用・UI ターン受入						空き家調査の実施 所有者アンケート実施		とよかわの家の整備 交流の仕組みづくり		関係人口拡大の取組み		空き家・空き地調査			
遊休地の整備 獣害対策								農地活用 研修会の 開催		豊川のお茶プロジェクト クマ対策研修会の開催		シェアフルーツガーデン			

豊川の将来を考える会準備会発足

平成27年6月 第1回

7月 第2回

10月 第3回



豊川の将来を考える会×とよかわっしょい!! 平成28年8月



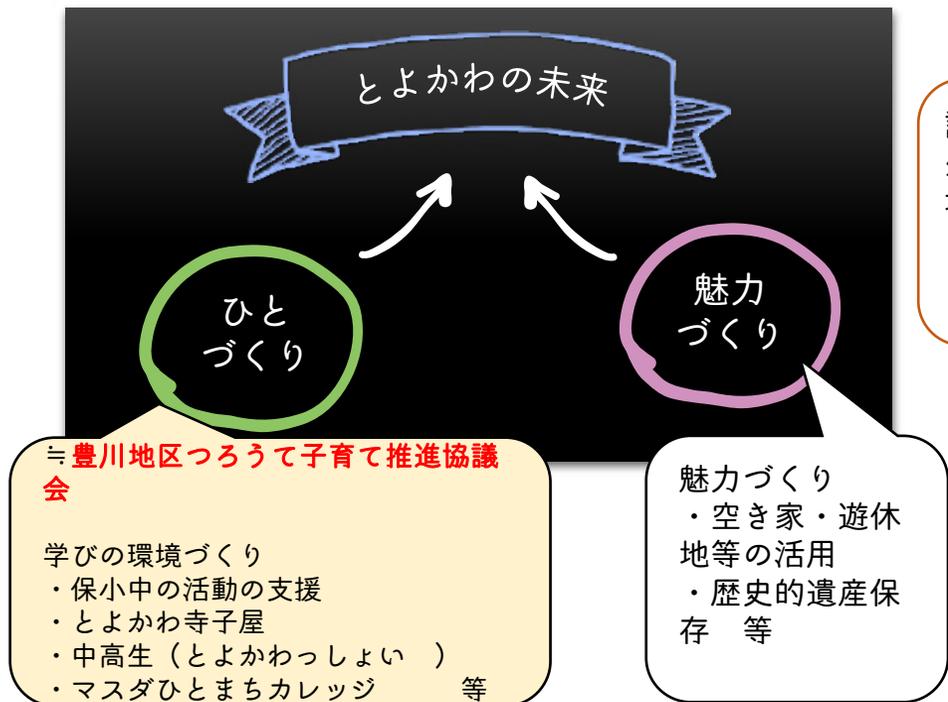
豊川の将来を考える会×とよかわっしょい!!
ワークショップ（平成28年8月8日）



○とよかわの未来をつくる会の設立（平成29年8月）

豊川地区の地域自治組織「とよかわの未来をつくる会」の設立

- ・子ども達が地域活動に取り組む姿が大人を動かす。
- ・これまでの「豊川地区つろうて子育て推進協議会」の取組みを基盤とした地域自治組織の設立。
- ・豊川地区つろうて子育て推進協議会を「ひとづくり部会」として組織の中心に。



設立総会には小学生や中高生も含めて300名以上の地域住民が参加し、シンポジウムには「とよかわっしょい!!」の高校生が登壇しました。



とよかわの未来をつくる会

豊川地区住民

人と活動を繋ぐ
人と人を繋ぐ
活動と活動を繋ぐ

豊川地区つろうて子育て推進協議会



- 豊川地区社会福祉協議会
- 福祉と健康づくりの会
- 食生活改善推進協議会
- 更生保護女性会
- まごころ会
- 民生委員会
- 久々茂老人クラブ
- 遺族会
- 母子健康推進員
- 保護司会
- 交通安全対策協議会
- 交通安全協会豊川支部
- 子ども見守り隊
- 消防第4分団
- 各地区自主防災会
- あじさい友の会
- とよかわシニア楽校

連携の
まちづくり
推進課

地域自治組織の所管課
↓
地域づくり

協働の
ひとづくり
推進課

つろうて子育ての所管課
↓
ひとづくり

ひとづくりと地域づくりを
一体的に推進

○「とよかわの未来づくり宣言」の策定

第1期 豊川地区まちづくり活動計画がスタート（H29年～R元年）



第2章 豊川地区まちづくり活動計画

○ひとづくり部会

活動内容	1年度	2年度	3年度
とよかわ子育ての推進	事業実施	→	→
市民協会の活動（とよかわコミュニティ）の支援	事業実施による地域活動への支援を実施。	→	→
地区内若者の入居の促進	→	事業実施	→
大人の学びの場づくり	→	→	事業実施
若小の活動の支援	事業実施	→	→

○働きづくり部会

活動内容	1年度	2年度	3年度
生涯学習の推進	調査・検討	→	事業実施
風土の継承保存	事業実施	→	→
新事業の創出			事業実施

「大人の学びの場づくり」を追加。

公民館活動の「リ・デザイン」をめざす

「大人の学びの場」づくりについて

○地域自治組織設立前の公民館活動

- ・ 公民館活動への参加者は**高齢者が中心**
- ・ **公民館が企画・用意した活動**に参加
- ・ 参加者が**固定化**



「大人の学びの場」について検討

- ・ 様々な世代が参画できる内容に
- ・ 全てお膳立てするのではなく、共に作り、学ぶ場に
- ・ 新たな年代の声を広く集める機会を工夫する

○とよかわの未来をつくる会「マスダひとまちカレッジ」の開設（平成28年度～）

【運営理念・目的】

- ・ 地域の人たちの力を引き出し、地域の人たちの力をまちづくりに活かす。
- ・ 開かれた気持ちで市内外の人たちとつながる。
- ・ たくさんの人が関わるプラットフォーム。
- ・ 学びは生涯のテーマ。学び方一つで、次の一步は大きく変わる「学びの場づくり」。
- ・ 誰でも学びを生み出し、先生にも生徒にもなれる。
- ・ 一緒に「おもしろい学び」を交換しあえる「つくる力」を育てる場所



小学校の交流スペースを会場に、「誰かのやりたい」を「みんなのやりたい」に。



コーヒーワークショップ



水引ハンドメイド教室



インドネシア料理教室

人材発掘
↓
人材育成
↓
人材活用

みんなの「やってみたい！」を形に

地域の担
い手の循
環をめざ
す



朝ヨガ&モーニング



はちみつリップクリーム教室



パッチワーク教室



フラワーアレンジメント教室

<その他これまでに行った教室>

スウェーデントーチを楽しむ 哲学トビラ お茶飲み会 和葉々お茶ワークショップ
お茶の実収穫ツアー 抹茶アート教室 クラフトバッグ教室 とよかわSE塾 etc...

とよかわの未来をつくる会



人材発掘・人材育成を組織の中心に

○お試し住宅「とよかわの家」の整備・運営（平成30年度～）



- ・ 空き家対策の取組みが発展し、古民家を活用したお試し住宅「とよかわの家」を整備。
- ・ **小学校は総合学習の素材に取り入れ、授業で障子の張替えに参加**
- ・ とよかわっしょい！！（中高生）も参画～**全世代で楽しく！**。
- ・ 整備後は完成したお試し住宅で「通学合宿」を実施。

中高生が
命名！



小学校の総合の授業で地域の方が講師となり障子の張替えに参加。



古民家の整備に中高生も含め、**延べ400名**の地域住民が参画。



総務省：過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業



**古民家改修は「手段」
「目的」は
活動を通して人が育つこと！**

とよかわの家稼働状況（令和5年度）

・実習関係

令和5年7月26日～27日	益田東中学校	2年部研修	10名（1泊）
令和5年8月5日～7日	立命館大学	かるた大会	7名（2泊）
令和5年8月11日～13日	自治医科大学	田舎体験	3名（2泊）
令和5年8月16日～23日	大正大学	地域研修	3名（7泊）
令和5年8月16日～23日	鳥取大学	地域研修	1名（7泊）
令和5年8月23日～26日	大阪教育大学	地域研修	3名（3泊）
令和5年9月12日～17日	大阪教育大学	地域研修	4名（5泊）
令和5年9月19日～27日	東京大学	地域研修	2名（8泊）

とよかわの家稼働状況（令和5年度）

・UIターン関係

令和5年4月3日～12日 お試し居住施設 東京都 1名（9泊）

令和5年4月13日～16日 お試し居住施設 奈良県 1名（3泊）

令和5年6月29日～30日 お試し居住施設 福岡県 3名（1泊）

令和5年9月6日～9日 お試し居住施設 広島県 6名（3泊）

・地域イベント関係

令和5年4月26日 原田 笑（フリーアナウンサー）FM山陰ラジオ番組収録 6名

令和5年5月2日 東中学校ウォーキング休憩所として利用

令和5年6月22日 東中学校6かるプロジェクト 地域交流体験 中学生27名

令和5年7月14日 五右衛門風呂体験（観光協会）若葉保育園園児2名（大人3名）

令和5年7月24日 26日 28日 8月3日 自学/のんびり教室 益田東中・豊川小

令和5年8月1日 14日 企画会議 益田東中

○地域内の交流を生み出す「とよかわゴン」 (令和2年度～)

- ・地域内に高齢者同士の繋がる機会を作る (100歳体操、小学校との交流など)
- ・小学校の交流学習や保育園の園外活動などでの活用
- ・とよかわの未来をつくる会のイベント等での活用



総務省：過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業

〇とよかわのお茶プロジェクト



- ・お茶づくりとtea oil（お茶の油）づくり
- ・子どもや障がい者も含めたあらゆる世代が参加できる活動
- ・お茶の油で地域の女性が美しく
- ・シニア層は健康づくりと生きがいづくり
- ・遊休資源の活用

豊川産お茶の
実の収穫・集荷

各地区での
お茶の木探し

お茶の油づくり
ワークショップ
の開催（ひと
まちカレッジ）

お茶の実収
穫体験ツ
アー実施
(2019.10.17)
(魅力づくり部
会)

とよかわ寺
子屋茶レン
ジ教室の開
催

ひとまちカ
レッジお茶
WSの開催

・各自治会からの
情報収集
・お茶の木探し
→マップづくり
など

豊川産お茶・tea oilづくり
ワークショップの開催
(ひとまちカレッジ)

春：お茶づくり
夏：紅茶づくり
秋：tea oilづくり
など



○みんなでつくる「シェアフルーツガーデン構想」 (令和4年度)

- ・後継者不在で遊休化する農地を活用。
- ・マスタひとまちカレッジの講座としてフルーツガーデンを住民で整備。
- ・ドライフルーツづくりなど全世代で楽しく参加できるコンテンツをつくる。
- ・農作業小屋を設置し、体験活動ができる場に。



ひとまちカレッジ～「フルーツガーデンを作ろう」

- 4月 第1回ひとまちカレッジ みんなで苗を植えよう！
 - ・苗植えとワークショップ
- 9月 第2回ひとまちカレッジ 小さな小屋を作ろう！
 - ・ユニットハウスをみんなでリフォーム
- 11月 第3回ひとまちカレッジ フルーツサンドを作ろう！
 - ・Fruits moritaniを講師としたフルーツサンドづくり
- 1月 第4回ひとまちカレッジ ドライフルーツを作ろう！
 - ・様々な果実でドライフルーツづくりにチャレンジ！



**果樹園づくりは手段
「目的」は
活動を通して人が育つこと！**



**「楽しい」が結果的に
「課題解決」に繋がる**



とよかわの未来をつくる会

ひとづくり部会
≒豊川地区
つろうて子育て

まちづくり部会



豊川地区における地域自治組織の展開 (H24~R6)

	第1フェーズ (準備期) (H24~H28年度)					第2フェーズ (創業期) (H29~R1年度)			第3フェーズ (成長期) (R2~R4年度)			第4フェーズ (充実期) (R5~)			
年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6		
組織	豊川地区つろうて子育て推進協議会					とよかわの未来をつくる会 (第1期まちづくりプランH29~R1)			とよかわの未来をつくる会 (第2期プランR2~R4)			とよかわの未来をつくる会 (第2期プランR5~R9)			
豊川小学校	コミュニティスクール指定 (H27~) ・ 社会教育コーディネーターの配置 初代：市川さん					2代目：八川さん			3代目：小山さん						
						H27 文部科学大臣表彰		交流スペース、ピザ窯整備	オープンスペース、家庭科室整備	・マスポーツの活用 ・OECD/Japan+ミナ-	・幼小連携接続研究事業 ・H30年版文部科学白書への掲載 ・6年生総合学習の地域との連携強化 ・アイルランド選手とオンライン交流	R4 文部科学大臣表彰受章			
	「とよかわ寺子屋」の開設					「すたでいスペースとよかわ」に改名									
中高生地域活動	手運動会	中学生部会の設立	「とよかわっしょい!!」オリジナルスモージーTシャツ作成			(行事での出店・研修会への参加など) 設立 ピザ 抹茶ラテ オリジナルパーカー作成			ツリーハウスプロジェクト 島根県優良少年団体表彰			益田東中学校6カルプロジェクト			
大人の学びの場づくり	公民館での講座					マスダひとまちカレッジとよかわキャンパスの開設 朝ヨガ&モーニングなど								シェアフルーツガーデン	
地域内交流の促進						おでかけワゴン整備 試行 運行~R1)			とよかわゴンの運行						
空き家活用・UIターン受入	空き家調査の実施 所有者アンケート実施					とよかわの家の整備 交流の仕組みづくり			関係人口拡大の取組み		空き家・空き地調査				
遊休地の整備 獣害対策						農地活用 研修会の開催		豊川のお茶プロジェクト クマ対策研修会の開催			シェアフルーツガーデン				

○ひとづくり部会（令和5年度）

活動内容		
すたでいスペースとよかわ、とよかわ寺子屋の運営	<p>小学校での学びを深める活動や子ども達の「やりたい」を実現する活動など、子ども達の主体的な学びを深める活動を展開する。</p> <p>また、英語教室では、小学校からの英語が教科となるなど英語教育がさらに重要となる中で、小学6年生から高校生を対象とした英語教室を展開する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①小学生の放課後を対象とした放課後寺子屋の実施。 ②小学生の土日や長期休業期間を対象として自学の支援や体験型の寺子屋「すたでいスペースとよかわ」の実施。 ③テレプレゼンスシステム『窓』により海外や市内外とのオンラインでのリアルな交流により子ども達の世界観や価値観を大きく広げる活動を実施。 ④小学生から高校生までを対象とした英語教室の実施。
中高生の活動（とよかわっしょい!!）の支援	中高生が主体となって行う様々な地域活動への支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ①地域活動グループ「とよかわっしょい!!」の中高生の活動への支援。 ②益田東中学校の地域学習の支援。
地区内外の人との交流	地区内の世代間の交流や地域外の方を招いての交流、地域外に出向いての活動の発表や交流など、「交流」を目的とした活動の機会を創る。	<ul style="list-style-type: none"> ①地区内の世代間交流を目的とした活動への支援・参画。 ②希望する大学の実習生の受入れ及び交流。 ③地域外の団体との交流や視察。 ④地域資源を活用した田舎体験の実施や人材育成に向けた学びの場の開催。 ⑤第39回地域づくり団体全国大会研修交流会の支援・参画。
マスダひとまちカレッジの運営	誰かの「楽しい」をみんなの「楽しい」に。あらゆる世代が楽しく学べる講座を展開する。	<ul style="list-style-type: none"> ①あらゆる世代の学びに繋がる様々な講座を展開する。 ②他の地区や団体と連携したひとまちカレッジの運営。 ③お茶プロジェクトの実施。 ④フルーツガーデン事業の実施。 ⑤田舎暮らし体験のコンテンツづくり
保小中の活動の支援	コミュニティスクール豊川小学校を中心に、豊川保育園や益田東中学校と連携して行う活動や、ふるさと教育の活動について支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ①社会教育コーディネーターと連携した支援体制の充実。 ②豊川小学校PTCAと連携した活動の実施及び活動への支援。 ③保小連携活動や小中連携活動への支援。

活動内容

<p>「とよかわの家」の管理運営</p>	<p>UIターン者向けのお試し住宅として、益田市への定住希望者としての周知も広がりました。引き続き、市外からの移住希望者の受入れやPRを行っていきます。</p>	<p>①UIターンの促進に向けた市外からの移住希望者へのPR。 ②とよかわの未来をつくる会及び公民館のイベントと連携した取り組みを企画する。 ③ワーケーションや多拠点生活など新たな生活様式に対応した関係人口の創出に向けた取組みの検討及び「とよかわの家」の環境整備（裏庭の整備）。 ④田舎体験や親子移住の受入れ体制の構築。</p>
<p>「とよかわゴン」の管理運営</p>	<p>豊川小学校や公民館など地域内の拠点で行う交流の機会や、高齢者の介護予防や生活支援に繋がる機会での運行により、交通弱者の支援に繋げる。</p>	<p>①小学校など子どもにかかわる活動での地域での移動を支援する。 ②地域内外の住民同士の交流を図る。 ③「とよかわの未来をつくる会」や「公民館」のイベント等での活用。</p>
<p>地域生活支援体制についての検討</p>	<p>益田市社会福祉協議会生活支援コーディネーターの「ひとづくり部会」への参画</p>	<p>①地域の高齢者生活支援など新たな事業の創出に向け、益田市社会福祉協議会の生活支援コーディネーターと協議、検討していく。</p>
<p>歴史的遺産保存</p>	<p>地区内にある歴史的遺産等について、周囲の除草や伐採を行い、景観を損ねることの無いよう、環境整備を行う。</p>	<p>①年間、数回の除草・伐採作業等。</p>
<p>地域内外への情報の発信</p>	<p>とよかわの未来をつくる会や豊川地区についての情報共有のための地域内への情報発信と、地域の魅力を伝えるための地域外への情報発信を行う。</p>	<p>①SNS等（Facebook、Instaglam、ホームページ）での情報発信</p>

○まちづくり部会（令和5年度）

- ①各自治会と連携した活動の実施。
- ②会の活動内容を広く地域住民に伝える。
- ③地域づくりについて住民と共に学び、考える機会をつくる

活動内容		
空き家・空き地調査の継続実施	各地区に点在している空き家の活用について検討し、事業を実施する。	①空き家についての調査の継続、空き家バンク登録の促進。 ②空き地調査の実施
安心して暮らせる地域づくりの推進	災害時における各地区の避難経路の策定の支援及び鳥獣対策への支援。	①自主防災組織の未設立地域の避難体制等の確立。 ②鳥獣による被害防止対策の支援。
情報の共有・活動の活性化	自治組織、活動内容の周知	①定例会を活用し活動内容の紹介 ②活動紹介、チラシ等の作成、配布

2. 豊川地区で育つ子どもの18年

「めざす子ども像」を共有し、保小中高の育ちを一貫して支える

『自分の「好き」から
みんなの「好き」を実現できる子ども』を育てる

2015 (H27) 年12月
益田市の未来を担う
ひとづくり計画

2016 (H28) 年3月
益田市ひとづくり協働
構想

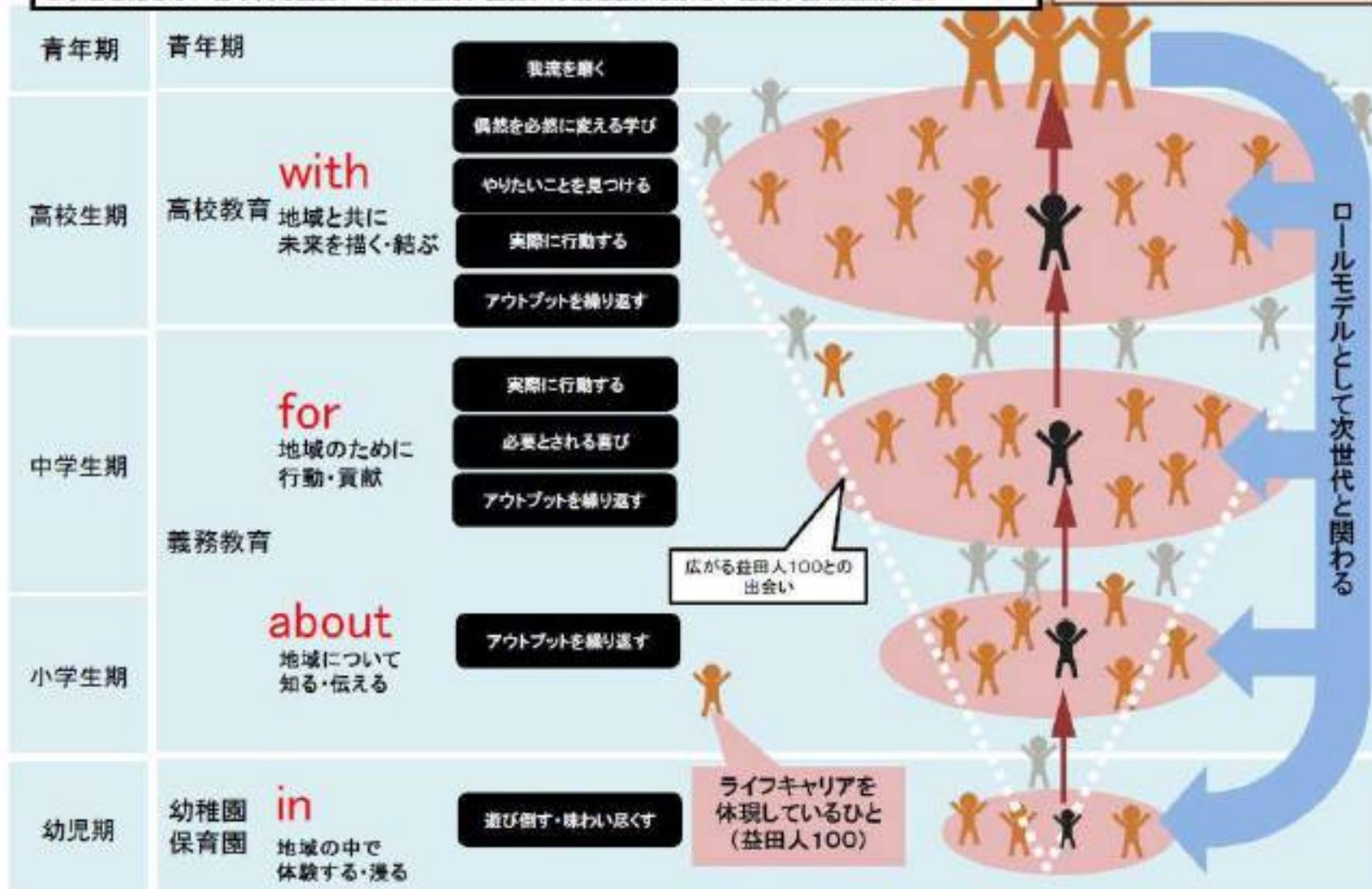
2018 (H30) 年12月
今後の小中学校のあり
方に関する基本指針

2020 (R2) 年2月
今後の小中学校のあり
方実現に向けた実施計
画

「益田人100」を軸としたライフキャリア教育の流れイメージ図

○保幼・小・中・高など、すべての年代を通じて、活動の軸に「ライフキャリアを体現しているひと（益田人100）」との出会いを位置づけるプログラム。
○子どもたちが、各年代で出会いを積み重ね、出会いの輪を広げながら、目指す姿を達成する。

【目指す姿】
○日々の目標に対し、能動的に
生き、自らの可能性を広げる
ことのできるひと





『自分の「好き」から
みんなの「好き」を実現できる子ども』

with
地域と共に未来を描く・結ぶ

For
地域のために行動・貢献

About
自分と地域をつなぐ
地域について
知る・伝える

とよかわっしょい！！

In
地域の中で体験
する・浸る

Feel
地域を感じる
地域に触れる

保小交流活動

生活科中心

総合的な学習
(地域学校協働活動)

ローカルプロジェクト

課題探究活動

豊川保育園

豊川小学校

益田東
中学校

市内各高校
公立：益田・益田翔陽
私立：益田東・明誠



社会福祉法人豊川福祉会 豊川保育園



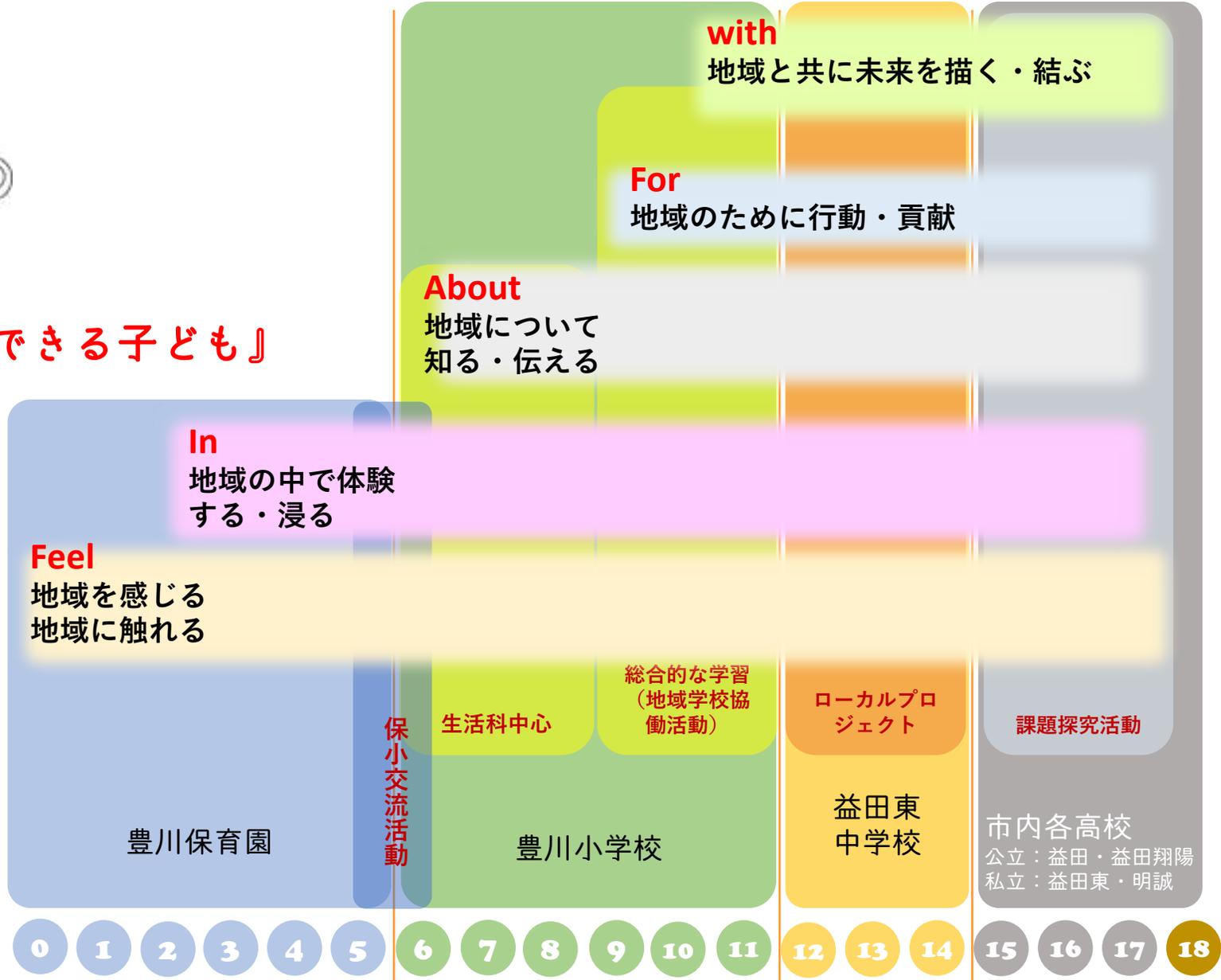
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
園児数	1	3	5	5	6	9	29

R6年10月初日現在





『自分の「好き」から
みんなの「好き」を実現できる子ども』



In
地域の中で体験
する・浸る

Feel
地域を感じる
地域に触れる

令和4年度 保小交流計画

保育士による小学校授業見学

年間計画・接続カリキュラムの確認

交流活動の前の打合せで、ねらいや目標を確認しながら活動内容を決めていく

交流活動の後の振り返りで子どもの姿や育ちについての意見交換

小学校教員による保育体験を実施

保小職員合同の研修会を開催

研究授業（算数）への参画

連携活動の意義を保護者や地域に伝える
（園だより・学校だより・地域授業公開日）

年間活動と接続カリキュラムの振り返りと次年度に向けた方針の協議

中間休み・昼休みでの各学年との交流

年月日	交流活動の内容等
R4.4.22	小学校授業参観
R4.4.28	保小合同会議・年間計画打合せ(15:30～)・第1回交流の打合せ
R4.5.10	第1回交流活動「おさんぽ会」
R4.5.11	第1回活動ふり返し・打ち合わせ会議
R4.5.25	第2回交流活動「運動会ダンス練習+遊び」
R4.5.26	第2回活動ふり返し会議・打合せ会議
R4.6月上旬	第3回交流活動 「いもの苗植え」
R4.6月上旬	第3回活動ふり返し会議・打合せ会議
R4.6.7	第4回交流活動「運動会ダンス練習+α」
R4.6.8	連合運動会予行練習
R4.6.12	連合運動会
R4.6.	連合運動会ふり返し会議
R4.7.5or6	第5回交流活動「川遊び」
R4.7.6or7	第5回活動ふり返し会議・打合せ会議
R4.7~8月	夏休み中～「保育体験」実施
R4.9.7	第6回交流活動～子どもの実態に合わせた活動
R4.9.8	第6回活動ふり返し会議・打合せ会議
R4.10.14	第7回交流活動「絵の具あそび」
R4.10.17	第7回活動ふり返し・打ち合わせ会議
R4.11.12	小学校発表会見学
R4.11.16	第8回交流活動「さつまいも掘り」
R4.11.17	第8回活動ふり返し・打ち合わせ会議
R4.12.2	地域授業公開日・第9回交流活動「クッキング」
R4.12.5	第9回活動ふり返し・打合せ会議
R5.1.13	第10回交流活動「お正月遊び」
R5.1.16	第10回活動ふり返し・打合せ会議
R5.2.21	第11回交流活動「給食試食及び学校体験」
R5.2.22	第11回活動ふり返し・打合せ会議
R2.3.中旬	保小合同会議（保小管理職参加による今年度の活動及び接続カリキュラムの振り返り）

保小交流活動～小学校教員による保育体験



園長によるオリエンテーション

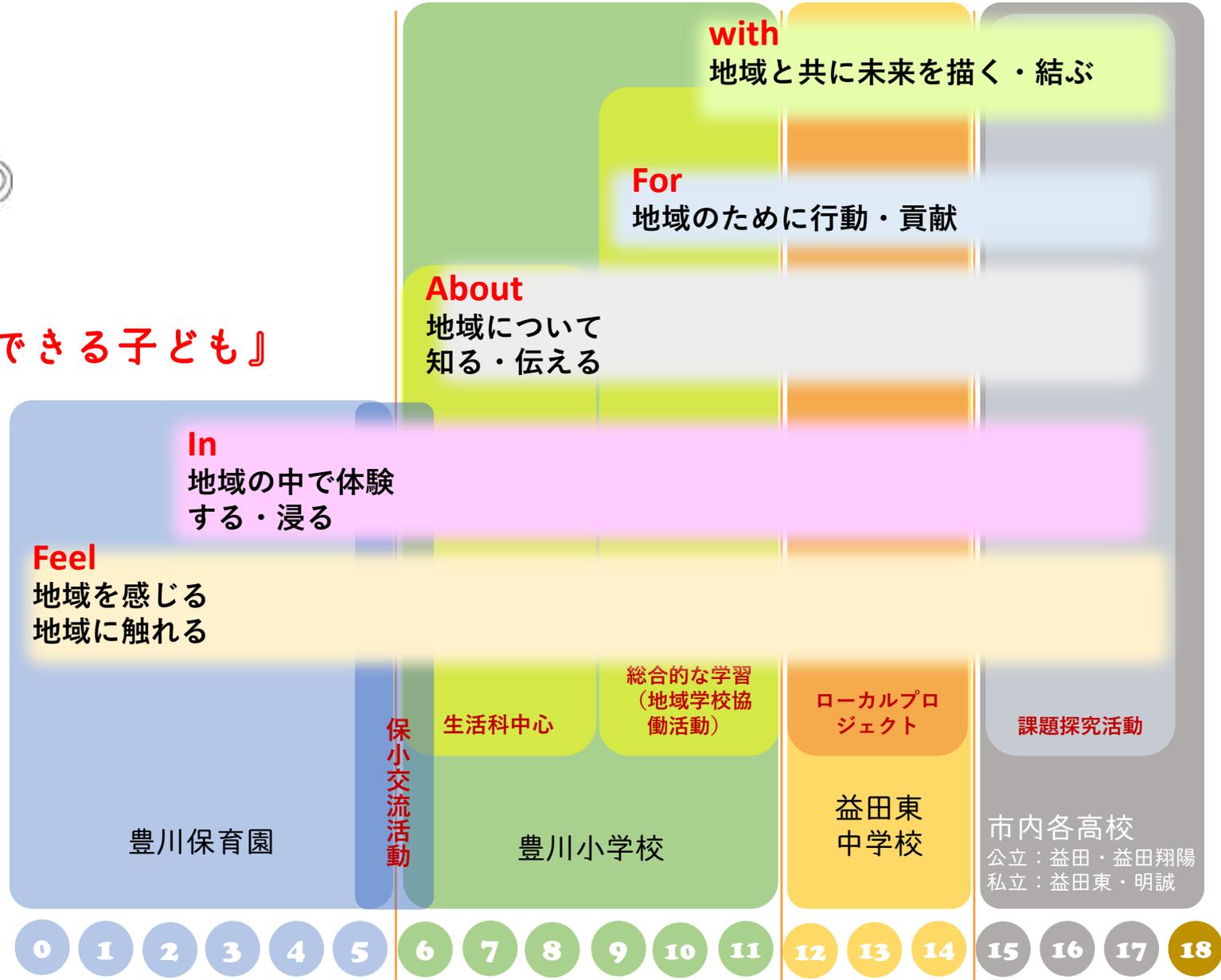
- ・ 0～6歳児の発達段階と育ち
- ・ 保育園の理念・方針・目標
- ・ 保育士の子どもへのかかわり方
- ・ 日案の説明

教員1人1クラスずつに分かれて保育体験





『自分の「好き」から
みんなの「好き」を実現できる子ども』



コミュニティスクール益田市立豊川小学校



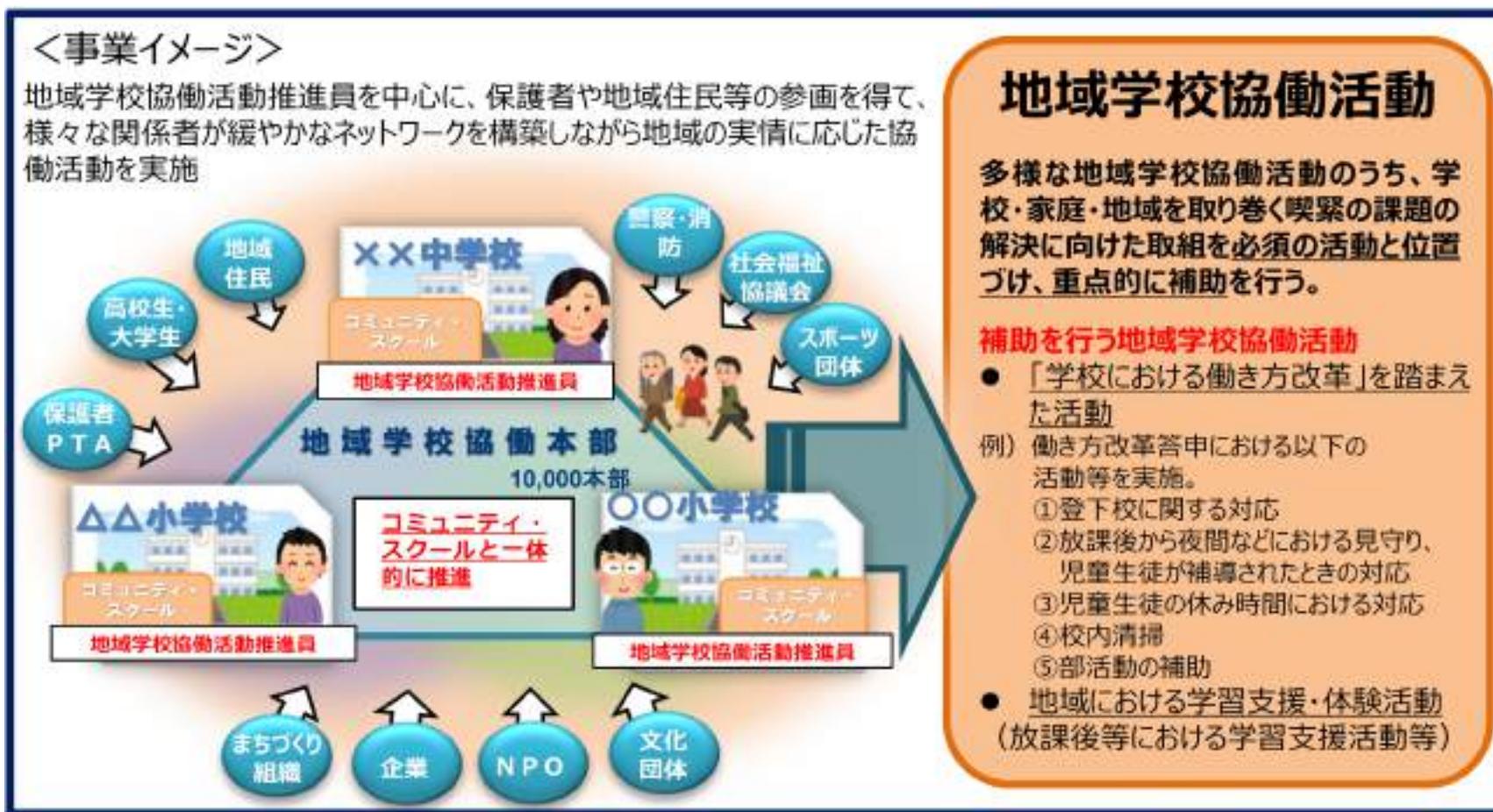
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
児童数	4	6	7	4	8	7	36名

R6年4月現在



令和4年度

「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」 に係る文部科学大臣表彰 受章



地域

とよかわの未来をつくる会

(地域自治組織) ※地域住民全体が参加



住民

住民

住民

住民

住民

住民

学校

豊川小学校
学校運営協議会

コミュニティ・スクール



豊川小学校

学校教育目標

豊かなかかわりの中で
ともに伸びゆく子どもの育成

住民

とよかわの未来をつくる会
役員会

ひとづくり部会
= つろうて子育て推進協議会

推薦

(地域学校協働本部)

まちづくり部会
(= 連合自治会)

情報交換
連携・協働

情報交換
連携・協働
企画立案の支援

参照

参照

社会教育
コーディネーター
(地域学校協働活動推進員)
※ 学校に在籍

カリキュラム・マネジメント
授業参画, 企画立案の支援

情報交換
日常的な関わり
連携・協働

情報交換
連携・協働
活動支援

日常的な関わり

日常的な関わり
連携・協働

情報交換
連携・協働

事業に応じて参画する所属団体

- ・豊川地区連合自治会
- ・豊川保育園
- ・豊川小学校
- ・益田東中学校
- ・つろうて子育て推進協議会
- ・豊川地区青少年協議会
- ・放課後児童クラブ (つくしんぼ)
- ・豊川地区社会福祉協議会
- ・福祉と健康づくりの会
- ・食生活改善推進協議会
- ・更生保護女性会
- ・まごころ会
- ・民生委員会
- ・久々茂老人クラブ
- ・遺族会
- ・母子健康推進員
- ・保護司
- ・交通安全対策協議会
- ・交通安全協会豊川支部
- ・子ども見守り隊
- ・消防第4分団
- ・各地区自主防災会
- ・あじさい友の会
- ・土地改良区支部
- ・豊川保育園保護者会
- ・豊川小学校PTA
- ・益田東中学校PTA
- ・とよかわっしょい!!
- ・久々茂神楽保存会
- ・ソフトボール (豊川クラブ)
- ・竹の子会

《豊川小学校学校運営協議会》



- ・ 普段から子どもとの接点のある方々
- ・ 学校側も安心して学校の抱える課題も提示
- ・ 子どもの名前を出しながらの協議
- ・ めざす子ども像を共有



《豊川地区学校運営協議会 委員 令和5年度》

- ・ 河野利文（豊川保育園 園長、益田市議会議員）
- ・ 田原輝美（豊川公民館 館長）
- ・ 田原哲夫（元小学校長）
- ・ 山本広史（とよかわの未来をつくる会 会長）
- ・ 出雲佳代子（ひとづくり部会長、元島根県教育委員）
- ・ 田村かおる（民生児童委員・つくしんぼクラブ主任支援員）
- ・ 神門洋子（民生児童委員）
- ・ 藤井元生（豊川小学校PTCA会長）

《豊川小学校》

- ・ 校長先生、教頭先生、社会教育コーディネーター

《益田市教育委員会》

- ・ 学校教育課 ・ 社会教育課

「自分の好きからみんなの好きを実現できる子ども」

○すたでいスペースとよかわ

For

地域のために
行動・貢献

About

地域について知
る・伝える

In

地域の中で体験
する・浸る

Feel

地域を感じる
地域に触れる

子どもと地域の学校外のつながりと学びの場

- ・ 地域と子どもを繋げる学びの場。
- ・ 子ども達に多様な出会いと体験の機会を提供する。
- ・ 夏休みなど長期休業中や放課後の時間を充実させる。
- ・ **小学校での学びを補完する学びの場**



グラウンドゴルフ教室



新年三社参り



ブレンド茶教室

<その他これまでに行った教室>

プログラミング教室 歴史バスツアー e-board教室 ロボット教室 ティーボール教室 ペットボトルいかだ作り教室
書初教室 アート教室 はちみつ教室 川遊び教室 ドローン教室 茶レンジ教室 ぐるぐるパンづくり教室
星空観察会 子ども料理教室 ジュニアテニス教室 自学支援教室 ウォーターボーイズ体験教室 etc...

益田東中学校区の状況



益田東中学校区の中学生の地域参画を支える体制づくり

For

地域のために
行動・貢献

About

地域について知
る・伝える

In

地域の中で体験
する・浸る

Feel

地域を感じる
地域に触れる

中学生が学校外で参画できる活動づくり
出身校区だけでなく全小学校区で中学生を受入れ

益田東中学校

益田地区
つろうて子育て
協議会

益田
小学校

とよかわの未来を
つくる会

豊川
小学校

真砂地区
つろうて子育て
協議会
or
ときめきの里 真砂

真砂
小学校

○中学校は3地区と連携した授業を実施（例：6カルプロジェクト）

○中学校は中学生の地域活動への参画が可能な環境をつくる（部活動<地域活動）

○各つろうて子育て協議会や地域自治組織が地域内での中学生向けの活動づくりのサポート

○中学生は出身小学校区だけでなく3校区の活動に参加できるよう各つろうて子育て協議会が受入れを行う

3地区（益田・豊川・真砂）の
公民館が中学生の活動を下支え

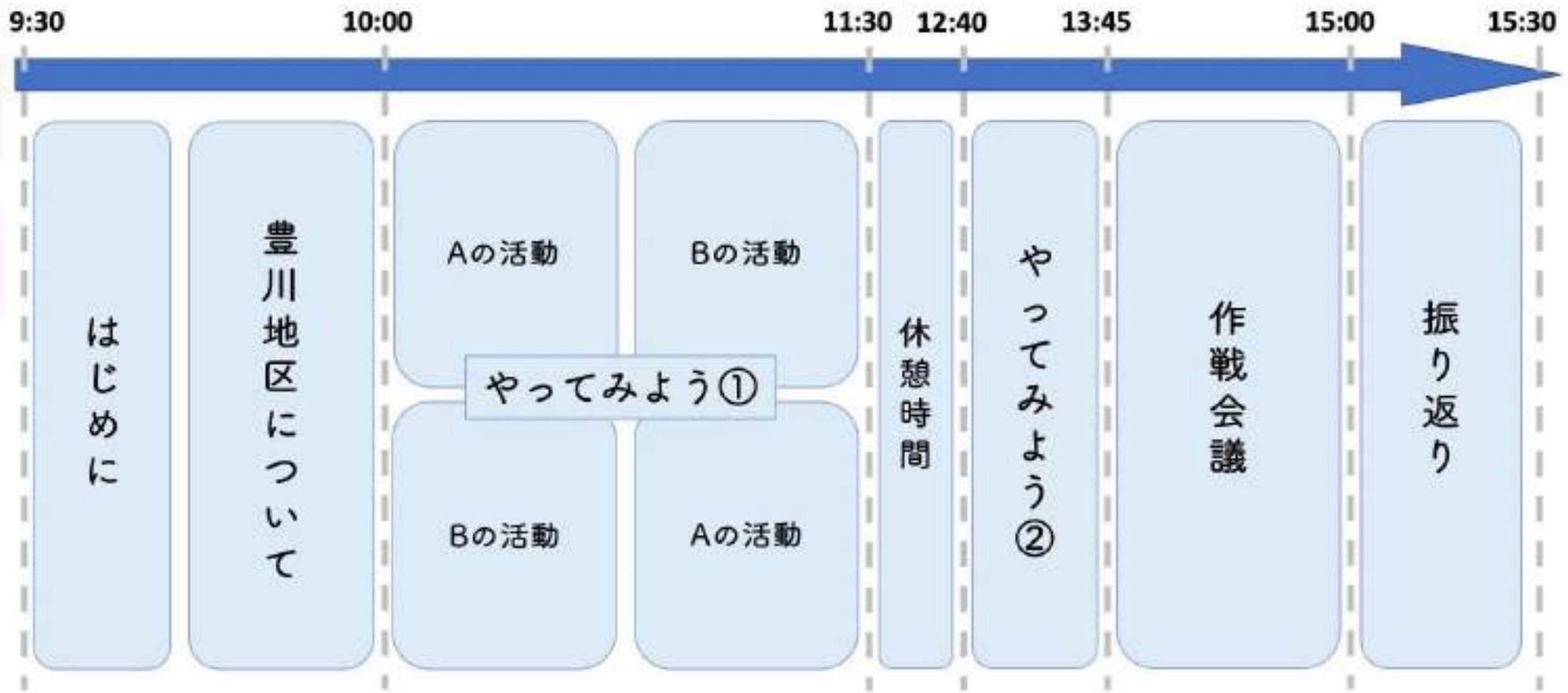
○益田東中学校 6 カルプロジェクト (総合的な学習の時間)

For
地域のために
行動・貢献

About
地域について知
る・伝える

In
地域の中で体験
する・浸る

Feel
地域を感じる
地域に触れる



- 0
- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14
- 15
- 16
- 17
- 18

For

地域のために
行動・貢献

About

地域について知
る・伝える

In

地域の中で体験
する・浸る

Feel

地域を感じる
地域に触れる

○益田東中学校 6 カルプロジェクト (総合的な学習の時間)



○中高生地域活動グループ「とよかわっしょい!!」 (平成26年度～)

with

地域と共に未来を描く・結ぶ

For

地域のために行動・貢献

About

地域について知る・伝える

In

地域の中で体験する・浸る

Feel

地域を感じる
地域に触れる

地域の中に中高生の居場所（サードプレイス）を作る

- ・地域で中学生や高校生の居場所や役割を作る。
- ・中高生が地域の大人と出会う機会を作り、学校だけでなく地域社会との接点を増やす。



豊川保育園夕涼み会での出店



豊川地区連合運動会への種目提案と実施

地域の皆さんを盛り上げたいと地区の連合運動会にオリジナル種目を提案！



豊川地区文化祭での出店

地域の方々に作ってもらった小学校のピザ窯で手作りピザを作り販売。オリジナルメニューも自分たちで考えます。



令和3年度島根県教育委員会優良少年団体表彰受章

with

地域と共に未来
を描く・結ぶ

For

地域のために
行動・貢献

About

地域について知
る・伝える

In

地域の中で体験
する・浸る

Feel

地域を感じる
地域に触れる



with

地域と共に未来
を描く・結ぶ

For

地域のために
行動・貢献

About

地域について知
る・伝える

In

地域の中で体験
する・浸る

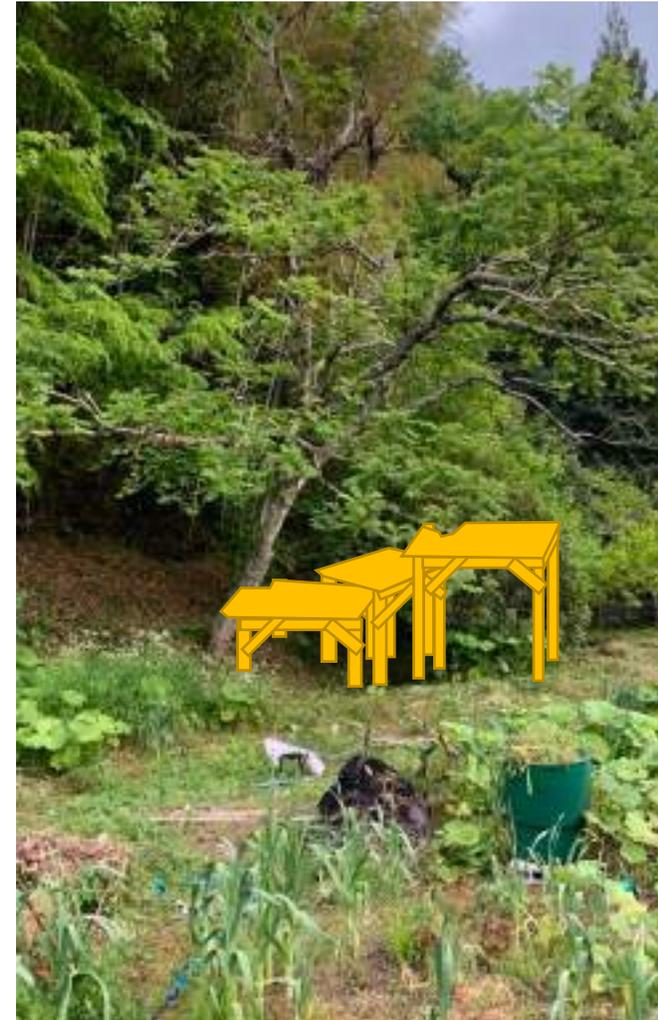
Feel

地域を感じる
地域に触れる



○とよかわっしょい！！ ツリーハウスプロジェクト（R3～）

- ・高校生の「やってみたい」から立ち上がったプロジェクト。
- ・地域に小学生の遊べる場所を作りたい、アウトドアイベントをしたいなど、製作後の活用をイメージしながら話し合いを重ねる。
- ・建築士や地元大工、小中学生と一緒に製作を進める。



with

地域と共に未来
を描く・結ぶ

For

地域のために
行動・貢献

About

地域について知
る・伝える

In

地域の中で体験
する・浸る

Feel

地域を感じる
地域に触れる



地域医療の道へ 建築の道へ 農業の道へ
介護の道へ 地域づくりの道へ 林業の道へ
北欧を学びたいと世界へ 地元企業へ

小さな小学校から大きな夢の実現へ！



3. 多世代の居場所を地域に ～誰もが地域づくりの主体者に

『マスダひとまちカレッジ』のプロセス

「楽しく！」
「大人も子どもも！」
「自分たちで！」

「やってみ
たい」を集める

理念に基づいた
企画案をつくる

実施時期の調
整・案内の作成

教室を実施する

参加した方と一
緒に次の企画を
つくる

公民館と相談し
ながら次の企画
を実施する

楽しさを共有できる方々と協働

とよかわの未来をつくる会・豊川公民館が中心

20～30代男性中心



会の事業を進め
るための企画案
をつくる

女性グループ

とよかわっ娘♡

シェアフルーツガーデン構想



女性グループ



TOYOKAWAHAHA

とよかわのお茶プロジェクト

とよか和茶茶



豊川地区分野別事業推進状況

分野 (大分類)	分野 (中分類)	該当組織・団体	とよかわの未来をつくる会	
福祉	高齢者	地区社協		
	健康づくり	福祉と健康づくりの会		
教育	乳幼児	豊川保育園	とよかわゴン	
		小学生	豊川小学校	地域学校協働活動 すたでいスペース
			学校運営協議会 つくしんぼクラブ	
	中学生	益田東中学校	ローカルプロジェクトの支援	
	高校生	市内高等学校	とよかわっしょい！！	
	大学生	各大学	とよかわの家	
	社会人	豊川公民館	マスタビとまちカレッジ	
	地域振興	定住対策	各自治会	空き家・空き地調査
地域づくり		各地区内団体	歴史的遺産保存 地域内外への情報発信	
子育て	地域	地区社協	すたでいスペース	
		母子推進員		
		民生児童委員		
	乳幼児	豊川保育園		
放課後児童クラブ	つくしんぼクラブ			
危機管理	防災	自主防災会	鳥獣被害対策研修会	
		消防団		
		各自治会		
	安全	各自治会		
		子ども見守り隊		
建設	空き家	各自治会	空き家・空き地調査	
	道路管理	各自治会		
	河川管理	各自治会		
産業経済	農業振興	農地最適化推進員		
		農業者		
	鳥獣被害対策		鳥獣被害対策研修会	

益田市社会福祉協議会
第2層生活支援コーディネーター



豊川地区内の高齢者に関わる団



福祉環境部

高齢者福祉課

これまでの取組みの見直し
スクラップ&ビルド
団体間、他事業との連携

第8期 益田市老人福祉計画・益田市介護保険事業計画（令和3年度～5年度）

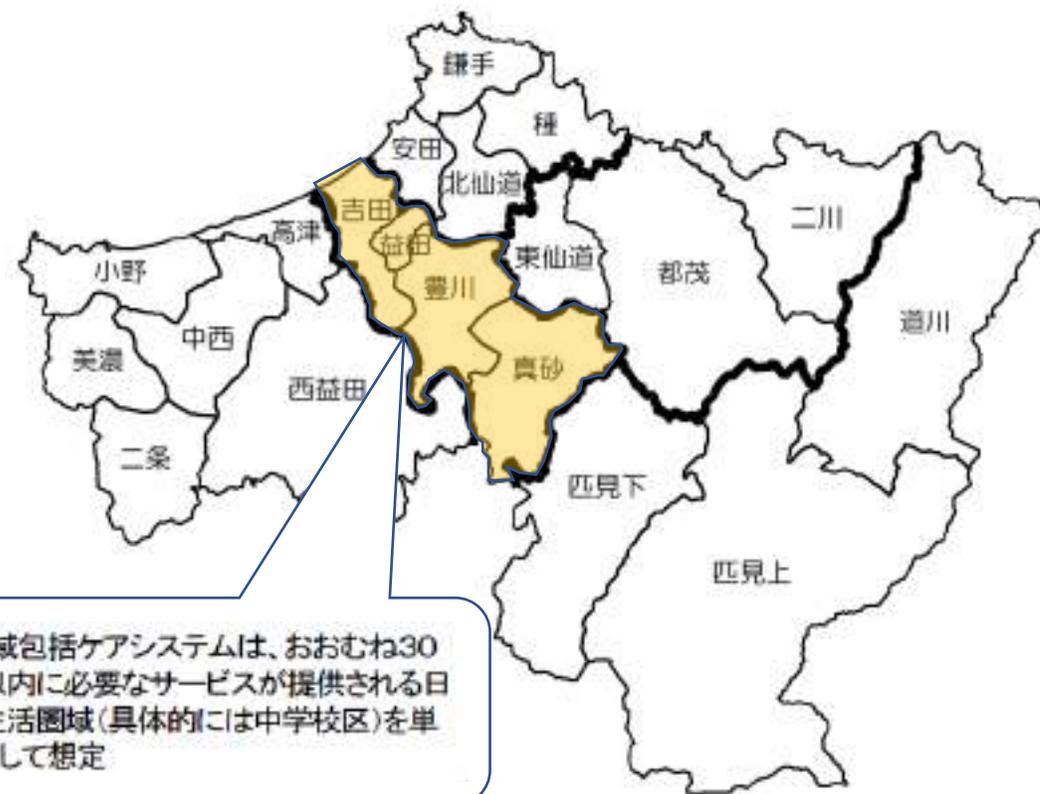
2 日常生活圏域の設定

日常生活圏域は、地理的条件、人口、交通事情その他の社会的条件、介護給付等対象サービスを提供するための施設整備の状況、その他の条件を総合的に勘案し、各市町村の高齢化のピーク時まで目指すべき地域包括ケアシステムを構築することを念頭において、中学校区単位等、地域の実情に応じて設定することとなっています。

益田市においては、第3期から第5期計画までの間、中学校区単位を日常生活圏域とした12圏域を設定していましたが、地域包括ケアシステムを日常生活圏域毎に構築することを目指し、第6期計画に5圏域としました。

第8期計画においても5圏域を引き続き設定します。

圏域	地区名
中部	益田、吉田、 豊川 、真砂
東部	安田、鎌手、種、北仙道
西部	高津、西益田、二条、美濃、小野、中西
美都	東仙道、都茂、二川
匹見	匹見上、匹見下、道川



(4) 日常生活を支援する体制の整備

単身又は夫婦のみの高齢者世帯の増加に伴い、見守り・安否確認、外出支援、買い物・調理・掃除等の家事支援等の必要性が増加しています。そのため、地域の実情に応じて、多様な主体が生活支援・介護予防サービスを提供していくことが期待されています。

本事業は生活支援コーディネーターが中心となって、地域自治組織や住民主体の団体、NPO、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人等と協働する体制を築き、地域のニーズや資源の把握、関係者のネットワーク化、担い手の養成、資源の創出等を推進していくことを目的に実施します。

行政的には、
各地域自治組織に期待
地域の高齢者の生活支援体制
の構築を求めたい。

いかに負担感少なく
取組みを進めることができるか？

取組内容	事業主体
1) 第1層生活支援コーディネーターの活動の充実 高齢者の生活支援に関する課題を明らかにし、民間企業や住民主体の団体等と協働しながら生活支援体制を推進します。(対象：益田市全域)	・市 ・社会福祉協議会
2) 第1層協議体の充実 <u>地域自治組織</u> や住民主体の団体、NPO、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人等多様な主体の参画を得て、第1層生活支援コーディネーターの活動内容を基に、情報共有及び連携・協働による資源開発等を推進します。(対象：益田市全域)	・市 ・社会福祉協議会 ・第1層生活支援コーディネーター
3) 第2層生活支援コーディネーターの活動の充実 高齢者の生活支援に関する課題を明らかにし、民間企業や住民主体の団体等と協働しながら生活支援体制を推進します。(対象：各日常生活圏域)	・市 ・社会福祉協議会
4) 第2層協議体の設置と充実 <u>地域自治組織</u> や住民主体の団体、NPO、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人等多様な主体の参画を得て、 <u>第2層生活支援コーディネーター</u> の活動内容を基に、情報共有及び連携・協働による資源開発等を推進します。(対象：各日常生活圏域)	・市 ・社会福祉協議会 ・第2層生活支援コーディネーター
5) 関係機関との連携強化 多様な社会資源の開発に向けては、地域支援事業等既存の事業と連動した取組となるよう、関係機関との連携を図ります。	・市 ・社会福祉協議会

○楽しくおしゃべり「草トーーーク！」

- ・長年活動してきた高齢者ボランティア団体（まごころ会）が無くなったことがきっかけ。
- ・社会福祉協議会の生活支援コーディネーターと公民館が中心となって企画。
- ・一人暮らしのシニア層に声掛け。



どなたでも
ご参加ください

大人が遊ぶ校庭
草トーーーク。

6/8 (木) 10時~11時
雨天の場合 6/9 (金)

豊川小学校 校庭

ご愛用の草取り
セットがあれば
お持ちください。
公民館にも
ご用意があります。

草取りしながら
会話をたのしませませんか？
作業のあとはティータイムも!!

お問い合わせ 豊川公民館 0856-22-0205

○楽しくおしゃべり「草トーーーク！」 令和5年6月8日



子ども達 × シニア ~ 自然につながる

○楽しくおしゃべり「草トーーーク！」 令和5年6月8日



豊川小学校 × シニア ～小学校への関心を高める

⇒ 社会に貢献する喜び・達成感 × 楽しさ

豊川地区における地域自治組織の展開（H24～R6）

	第1フェーズ（準備期） （H24～H28年度）					第2フェーズ（創業期） （H29～R1年度）			第3フェーズ（成長期） （R2～R4年度）			第4フェーズ（充実期） （R5～）		
年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6	
組織	豊川地区つろうて			豊川の将来を考える会 準備会		とよかわの未来をつくる会 （第1期まちづくりプランH29～R1）			とよかわの未来をつくる会 （第2期プランR2～R4）			とよかわの未来をつくる会 （第2期プランR5～R9）		
豊川小学校				コミュニティスクール指定（H27～）・社会教育コーディネーターの配置										
				初代：市川さん			2代目：八川さん			3代目：小山さん				
				H27 文部科学大臣表彰		交流スペース、ピザ窯整備	オープンスペース、家庭科室整備	・マスポー トの活用 ・OECD/ Japan+	・幼小連携接続研究事業 ・H30年版文部科学白書への掲載 ・6年生総合学習の地域との連携強化 ・アイルランド選手とオンライン交流			R4 文部科学大臣表彰受章		
「とよかわ寺子屋」の開設					「すたでいスペースとよかわ」に改名									
中高生 地域活動	手 運 動 会	中 学 生 部 会 の 設 立	「とよかわっしょい!!」（行事での出店・研修会への参加など）設立 オリジナルスモージー Tシャツ作成									益田東中学校6カ ルプロジェクト		
大人の学びの場 づくり	公民館での講座					マスダひとまちカレッジとよかわキャンパスの開設								
						朝ヨガ&モーニングなど					シェアフルーツガーデン			
地域内交流の促進						おでかけワゴン整備 試行 運行～R1)			とよかわゴンの運行					
空き家活用・UI ターン受入						空き家調査の実施 所有者アンケート実施			とよかわの家の整備 交流の仕組みづくり		関係人口拡大の取組み		空き家・空き地調査	移住定住 プロジェクト
遊休地の整備 獣害対策						農地活用 研修会の 開催		豊川のお茶プロジェクト			シェアフルーツガーデン			
						クマ対策研修会の開催								

豊川地区における地域自治組織の展開 (H24~R6)

H21
学校再編計画

第1フェーズ (準備期)
(H24~H28年度)

第2フェーズ (創業期)
(H29~R1年度)

第3フェーズ (成長期)
(R2~R4年度)

第4フェーズ (充実期)
(R5~)

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3	R4	R5	R6
組織	豊川地区つろうて			豊川の将来を考える会 準備会		とよかわの未来をつくる会 (第1期まちづくりプランH29~R1)			とよかわの未来をつくる会 (第2期プランR2~R4)			とよかわの未来をつくる会 (第2期プランR5~R9)	
豊川小学校	<p>子どものために 子どもの「やりたい」を実現 子どもも大人も 大人にとっての楽しみに まちづくりの主体者へ</p>												
中高生 地域活動	<p>最初はイヤイヤ 「やりたい」を実現 中高生もまちづくりの主体者へ</p>												
大人の学びの場づくり	公民館での講座												
地域内交流の促進													
空き家活用・UI ターン受入						空き家調査 所有者アン		<p>子ども達の姿に 大人も 刺激を受ける まちづくりの主体者へ</p>					
遊休地の整備 獣害対策													

持続可能な地域をめざして

「課題解決」 < 「楽しい」

⇒結果的に課題解決に繋がる楽しい活動を！

常に
活動をオープンに！

「子どものために」 < 「楽しい」

⇒いきいきとした大人と子ども達を繋げる

参加しやすく
新たな人が入りやすい
雰囲気づくりと

「地域のために」 < 「楽しい」

⇒地域活動を「義務」にし過ぎない雰囲気づくり

組織作りを！

キーワードは

「楽しく」「大人も子どもも」「自分たちで」



ものづくりの道で
益田市に貢献したい

将来は益田市で
建築士として働きたい

森林資源の活用を学び
益田市に帰りたい

水産業の道で
益田市に貢献したい

帰った時には必ず
公民館へ挨拶に

いつかは豊川に帰
りたい

豊川がずっと**元気
な地域**であって欲
しい

元気な地域
⇒地域に主体的に
かかわる大人の姿

持続可能な地域をめざして

豊川で18年間育った子ども達と繋がり続け
帰って来たい場所であり続けることが必要

息長くこれまでの枠組みを継続・発展させながら
新たなことに積極的に挑戦し続ける地域へ

「楽しく」「大人も子どもも」「自分たちで」
ほしい未来は 自分たちでつくる



とよかわの
未来をつくる会

